

大学英語教育学会（JACET）中部支部 2012年度2月定例研究会プログラム

日時： 2013年2月23日（土曜日） 14時30分～18時05分

会場： 中京大学名古屋キャンパス センタービル（0号館）6階0604教室
（地下鉄鶴舞線八事駅下車5番出口徒歩0分）

開会挨拶 14時30分～14時40分 大石 晴美（岐阜聖徳学園大学）

研究会発表（待遇表現研究会） 14時40分～16時10分

国際語としての英語の語用指標解明と英語教育への応用—英語会話ができる日本人の育成—

大谷 麻美（京都女子大学）

大塚 容子（岐阜聖徳学園大学）

村田 泰美（名城大学）

津田 早苗（東海学園大学）

休憩 16時10分～16時30分

講演会 16時30分～18時00分

司会 津田 早苗（東海学園大学）

日本語は親しさを伝えられるか—英語からの示唆も得て—

滝浦 真人 氏

閉会挨拶 18時00分～18時05分 大森 裕實（愛知県立大学）

懇親会 18時15分～

（会場 「ボヌール」センタービル2階）

司会 榎木 蘭 鉄也（中京大学）

発表概要

研究会発表（待遇表現研究会） 14時40分～16時10分

国際語としての英語の語用指標解明と英語教育への応用

—英語会話ができる日本人の育成—

大谷 麻美（京都女子大学）

大塚 容子（岐阜聖徳学園大学）

村田 泰美（名城大学）

津田 早苗（東海学園大学）

日本人の英語コミュニケーション能力の不足が叫ばれていますが、英語でのコミュニケーションを成功させるには何が必要なのでしょうか。語彙、文法、発音などの知識と運用能力はもちろんです。しかし、これまでコミュニケーション・スタイルや語用に関する知識と運用能力は、あまり重要視されてきませんでした。これらは、会話にうまく参加し、自分の意見を表明し、相手との信頼関係を築くうえでは、極めて重要な知識であり能力です。

本発表会では、英・米・豪・日で集めた会話データの分析に基づき、日本人と英語母語話者のコミュニケーションのスタイルや語用がどのように異なるのか、その結果どのような問題が生じるのかを明らかにします。そして、英語を話すうえで知っておかねばならない英語の語用の知識を「語用指標」として提案し、英語圏の文化や価値観とどうかかわっているのかを考えます。研究成果を皆様と共有し、ご意見、ご指導を頂戴できればと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

日本語は親しさを伝えられるか —英語からの示唆も得て—

滝浦 真人

現在私たちが「日本語」と思っている標準語の対人距離感は、明治半ば以降人為的につくられた“よそいき”の距離感である。あいさつは作法であり、起床から就寝まで日常の反復的行為は専用のあいさつ言葉で仕切られる。また、感謝や詫びの表現といった言語行為は、いくつかの要素の配置と反復を基本として遂行される“型押し”的な性格が強い。こうした距離感の象徴はいうまでもなく敬語であって、標準語において“親しさの言葉”が顧みられることはなかった。

戦後半世紀以上が経過し、上下関係から親疎関係へとコミュニケーションの基軸が移るにつれ、上下関係の非対称性がコミュニケーションの阻害要因になりつつある。“親しさのコミュニケーション”すなわち“失礼でなく触れる”ことをいかにして支えるかが、日本語の現在の課題になっていると考える。

英語はヨーロッパ系では比較的“型”の見える言語であり、世界言語になった過程とも関係がありそうに思われる。しかし一方、英語では敬語のような“型押し”的コミュニケーションは顕在的でなく、また、呼称や *epithet* などによる、日本の英語教育では取り上げられない距離感が存在する。「日本語」の人為性を理解したうえで、日英両語のこうした差異に目を向けることで、外国語のコミュニケーションに対する基本的な構えも取りやすくなるだろう。

講演会講師紹介

滝浦 真人（たきうら まさと） 氏

1962年岩手県生まれ。東京大学文学部卒、同大学院人文科学研究科言語学専門課程博士課程中退。共立女子短期大学講師、助教授、麗澤大学助教授、教授を歴任。専門は語用論、とくに対人コミュニケーション論（ポライトネス論）。著書に『日本の敬語論』『ポライトネス入門』など。

懇親会のご案内

「ボヌール」にて、定例研究会懇親会を行います。会費は 4,000 円を予定しております。準備の都合上、参加ご希望の方は 2 月 19 日（火曜日）までに、事務局まで電子メールにてお申し込みください。

今年度最後の情報交換・意見交換の場となります。多くの方々のご参加をお待ちしております。なお、当日のキャンセルはご容赦ください。

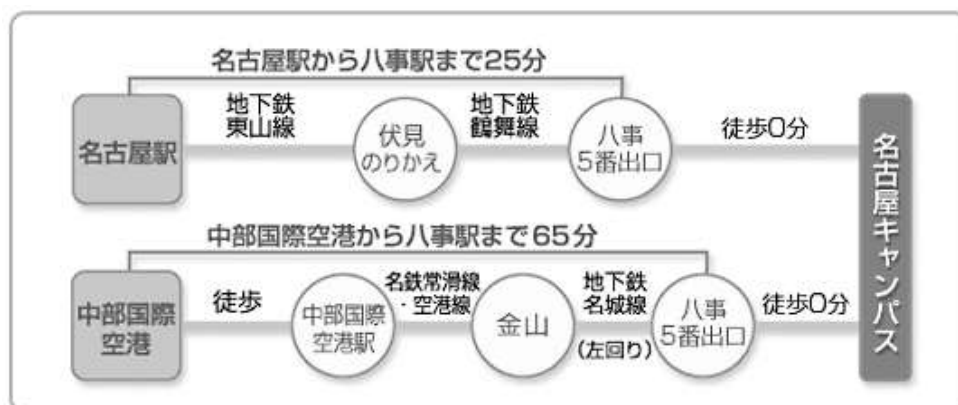
事務局からのお知らせ

- ☆ 中京大学は、喫煙場所を除き、キャンパス内は禁煙となっております。
- ☆ プロジェクターと通常の RGB ケーブルは教室に設置されていますが、PC はご持参ください。また、特殊なケーブルをお使いの場合もご持参ください。
- ☆ 配布資料は各自でご持参ください。
- ☆ 当日、第 10 回中部支部役員会（13：00～14：15）を行います。役員は同会場 0 号館 7 階 07D にご参集下さい。
- ☆ 2013 年度支部大会は、2013 年 6 月 1 日に岐阜聖徳学園大学にて開催予定です。詳細は、JACET 中部支部ホームページをご覧ください。

定例研究会に関するお問い合わせは、JACET 中部支部事務局までお願いします。

支部事務局：名古屋工業大学 石川有香研究室内

ishikawa.yuka@nitech.ac.jp



定例研究会会場アクセス